

令和7年度 第1回 新津小・中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年4月28日（月） 14時00分から15時50分まで
- 2 開催場所 新津小学校南校舎2階 南会議室
- 3 出席委員 牛田 吉彦、藤村 頼長、澤根 緑、阿部 まゆみ、内山 真由美、深津 正樹、根木 輝企、澤柳 由香、藤田 緑、水谷 裕美、詫摩 恵子、水野 功太郎
- 4 欠席委員 松田 哲、宮野 浩和
- 5 オブザーバー 黒田 豊（市議会議員）、山下 美香（新津協働センター所長）、
- 6 学 校 松山 徹（新津小校長）、中津川 広美（新津中校長）、上村 仁美（新津小教頭）、鳥居 篤史（新津中教頭）、森 英仁（新津小CS担当教職員）、影山 直男樹（新津中CS担当教職員）、二宮 千穂（新津小CSディレクター）、青木 潤子（新津中学校CSディレクター）

8 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）

9 傍 聴 者 なし

10 会議録作成者 新津小CSディレクター 二宮 千穂

11 会長の選出及び副会長の指名

司会の新津小CS担当職員から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、澤根委員から牛田委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された牛田委員から、藤村委員を副会長に指名する旨の報告があった。

12 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、深津委員から議長を務める旨の申し出があり、全員異議なくこれを承認した。

13 協議事項

（1）学校運営の基本方針について

14 会議記録

司会から、委員総数14人のうち12人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）学校運営基本方針について

議長の指示により、小・中校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があった。その後2つのグループに分かれて熟議をし、それぞれの代表者から以下の発言があった。

【牛田委員、藤村委員、澤根委員、阿部委員、根木委員、水野委員】

- ・ 中学校のグランドデザインにある「新津プライド」という言葉は「自分らしさ」、「良さ」につながり良いと思う。
- ・ 小学校の「夢講話」という取り組みでは、特別な人ではなく身近な人の話を聞くことができるので、自分の将来を考えていく中で良いことではないか。
- ・ 地域の人が声をかける活動は、子供の自己肯定感を高めることにつながる。子どもが喜んでいるという声を自治会から伝えてもらえると、さらに良くなるのではないか。

【内山委員、深津委員、澤柳委員、藤田委員、水谷委員、詫摩委員】

- ・ グランドデザインは盛りだくさんである。でもどれも外せない。何か地域で手伝えることをやっていきたい。
- ・ コロナ禍で切れてしまった行事、部活動の地域移行などで、保護者が情報を得る機会が減っていたり、ネットワークが希薄になっていたりとということも、何かやりたくてもなかなか実現させることが難しい状況につながる。皆様の力をうまく借りてやっていきたい。
- ・ どれも大切で外せないが、その中で考えて協力していきたい。(水野委員)
- ・ 学校の先生から具体的な支援の提案があるとすぐにやることを考えられる。

(水谷委員)

→コロナ禍で切れていることが新津中にはある。今の時代に合わせてアップデートした形で子供たちのためにできることをご協力いただきたい。(新津中校長)

→小学校では、校外学習に行くとき、朝顔の苗の植えるときなど、ボランティアをお願いしたいときに、さくら連絡網を通して保護者へのお手伝いの依頼をお願いしたい。(小学校校長)

- ・ 今年度の学校運営協議会の取り組みの目標に、「中学校の部活動の地域移行について、中学生が楽しくスポーツができる基盤づくりに協力したい。」とあるが、スポーツだけに限らず、文化的活動についても考えてほしい。(藤村委員)

→文化的活動については、浜松市全体の方向性が見えてこないとできない部分がある。市の考え方を受けて新津地区としてどうやっていくか考えていくことになる。

(新津中教頭)

→スポーツだけではなく、文化的活動についても地域移行について考えていく。

(新津小教頭)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

15 報告

いじめ防止基本方針について

議長の指示により、新津中教頭から、別紙資料に基づきいじめ防止基本方針について説明があった。

その他連絡事項等

(1) 第2回の日程について

新津小教頭から、第2回会議は令和7年6月26日(木)午後2時から新津小南会議室で開催する旨の連絡があった。

(2) 第2回の議長の選出について

司会から、第2回の議長の選出について委員に意見を求めたところ、深津委員から根木委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。